

受付番号 ※記載不要	〇〇〇〇
---------------	------

令和５年度地域経済政策推進事業費補助金（地域の伝統・魅力等発信支援事業）

[１２市町村を対象とする事業]

申請書

申請者	企業・団体名等	双葉水産加工
	代表者役職・氏名	富岡 太郎
	所在地	福島県双葉郡浪江町請戸
	URL ※所有する場合	ありません
連絡担当窓口	氏名（ふりがな）	おおくま じろう
		大熊 次郎
	所属（部署名）	総務部企画係
	役職	主任
	電話番号 （代表・直通）	0240(00)0000
	メールアドレス	okuma@futabasuisan.com

注・本資料は、あくまで記載例であり、予算等、実際の事業とは異なります。

(別紙 1)

事業計画書

1. 背景分析から事業コンセプト策定のプロセス

現在、申請者が抱えている課題から、今回の事業（コンセプト）に至る流れを記載してください。（文字数はそれぞれ200字以内）

申請者（企業、団体）の広報課題及び地域等（市町村や業界）の広報課題

浪江町にもどって、工場を再開させたが、水揚げが少ないため、そもそも加工の需要が少ない。風評が根強く、事業改善の見通しもなかなかつかない。漁業者も、仲買人も、我々加工業者も、復活は程遠い。



その課題解決に求められる要素

CMで常磐ものの安全性を知るだけでなく、実際に常磐ものを手に取って、口にしてその美味しさを知ってもらうことが大切。



事業コンセプト

常磐ものの安全性やおいしさを多くの人に伝えるためには、ネットやCMだけでなく、口コミで伝えていく必要がある。口コミは、家族、友人、知人からの評判を直接聞くため、信頼度は高く、福島風評払拭の大きな力になる。

2. 事業の概要

【事業名称】

朝市に集まれ! ロコミで「常磐もの」ファン拡大大作戦

【事業コンセプトと各事業の概要】

2 ページに記したコンセプトを踏まえ、本事業で求められるターゲット、広報の成果を以下に記載してください。さらに、それを踏まえ、それぞれ計画する事業と実施する理由を記載してください。成果については詳細を、K P I として 8 ページで設定します。

本事業で求められるターゲット、広報の成果

ターゲットは、県内、そして首都圏の消費者。常磐ものの安全性やおいしさが、ロコミで、いわば“自走する形”で多くの人に伝わっていくことが狙い。



事業①	取組の名称	松川浦漁港朝市
	実施理由	朝市には多くの人が集まり、ロコミの起点としてふさわしい。さらに、朝市は、常磐ものがメインでPRには絶好のチャンス。

事業②	取組の名称	松川浦漁港 出張朝市
	実施理由	特に今年度は処理水の放出も控えている。同様のロコミの広がりを首都圏でも促し、風評払拭につなげたい。

事業③	取組の名称	“現代版のロコミ” SNSでPR作戦
	実施理由	リアルロコミだけでなく、現代版ロコミであるSNSも活用したい。

事業④	取組の名称	
	実施理由	

3. 事業の具体案（詳細）

【事業①】

取組の名称	松川浦漁港朝市
取組の種別	イベント
取組の時期	5月・6月・7月
実施回数・日数等	土日を中心に2回
取組の場所	松川浦漁港（相馬市）

事業内容

日頃の購買によりつながるよう、単に買うだけではなく、食べたり、レシピを学んだりできる、ワクワク感のある朝市イベントを開催したい。例えば、ご飯を持ち歩いて具をのせてもらう「乗っけ丼」であったり、一流シェフを呼んでレシピを学んでもらう料理教室であったり、エンタメ要素を加えたい。また、地元ワインとのマリアージュなど、地域との連携にも力を入れたい。こうした取り組みで「常磐もの」のファンを増やし、福島の漁業の復活につなげたい。



乗っけ丼イメージ（青森市ウェブサイトより）

事業を実施する前後での期待される変化（申請者、地域の課題解決等）

朝市に来ることで「常磐もの」がより身近になり、購入につながることが期待される。私どもの会社の商品が売れることになるのはもちろん、県内での風評払拭につながる。福島の漁業全体に寄与できる。

独創性、地域連携等アピールポイント

観光協会と連携して、パンフレット等を配布する場所を作りたい。また、「常磐もの」と地元ワインとのマリアージュなど、新たな視点も加えたい。

本事業を活用してブラッシュアップを望む点等

エンタメ感あふれる朝市にするにはどうすればよいのか、専門家の知恵を借りたい。

【事業②】

取組の名称	松川浦漁港 出張朝市
取組の種別	イベント
取組の時期	5月・6月・7月
実施回数・日数等	1回 1日程度
取組の場所	都内

事業内容

事業①と同様のスキームで、単に買うだけでなく、食べたり、レシピを学んだりできる、ワクワク感のある朝市イベントを開催したい。ただし、都内でのイベントなので、日中にはなるが、例えば、「ソラマチ」など商業施設を活用して出張朝市を開催。松川浦漁港同様に、乗っけ井や、ワインのマリアージュを楽しんだりできるイベントにしたい。一方、PRなどを考えて、限定10食の超豪華常磐御膳も販売する。さらに、予算を踏まえながら、飲食店フロアを「常磐もの」でジャックするなど、イベントを開きたい。駅広告などを活用して、イベントへの誘客にも力を入れたい。



ソラマチ スカイアリーナ (ウェブサイトより)

事業を実施する前後での期待される変化（申請者、地域の課題解決等）

訪れた人が、周囲の人に安全性だけでなく、そのおいしさを口コミで伝えることにつながる。それだけに、大消費地の首都圏で実施する意味は大きい。太平洋沿岸の漁業にも寄与できる。さらに、飲食店と私どもの会社がつながることができる。

独創性、地域連携等アピールポイント

県内イベント同様、観光協会と連携して、パンフレット等を配布する場所を作りたい。また、「常磐もの」と地元ワインとのマリアージュなど、新たな視点も加えたい。

本事業を活用してブラッシュアップを望む点等

都内でのイベントなど経験がなく、専門家の知恵を借りたい。

【事業③】

取組の名称	“現代版のロコミ” SNSでPR作戦
取組の種別	PR
取組の時期	松川浦漁港 出張朝市 前日
実施回数・日数等	1回
取組の場所	検討中(県内・もしくは現地)
事業内容	
<p>“現代版のロコミ”であるSNSを活用してPRをしたい。予算もそれほどないので、当日限定10食の超豪華常磐御膳を“特別に”“前日に”試食してもらうという主旨で、インフルエンサーを呼んでみたい。</p>	
事業を実施する前後での期待される変化（申請者、地域の課題解決等）	
<p>通常のロコミ以上に広まり、若い層にも常磐ものの魅力が伝わる。</p>	
独創性、地域連携等アピールポイント	
<p>私どもだけでは、SNSでの発信力も限られるが、インフルエンサーの力を借りることで、新たな発信の挑戦をしたい。</p>	
本事業を活用してブラッシュアップを望む点等	
<p>インフルエンサーの伝手もないので、ネットに詳しい専門家に知恵を借りたい。</p>	

【事業④】

取組の名称	
取組の種別	
取組の時期	
実施回数・日数等	
取組の場所	
事業内容	
事業を実施する前後での期待される変化（申請者、地域の課題解決等）	
独創性、地域連携等アピールポイント	
本事業を活用してブラッシュアップを望む点等	

4. スケジュール

進捗を管理するため、できる限り詳細なスケジュールを記載してください。

時期		
5月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者からアドバイスを受ける ・相双観光協会に協力要請 ・新地ワイン醸造に協力要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソラマチの運営会社と調整 ・双葉舞台と調整
5月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・レストラン松川浦のシェフに協力要請 ・乗っけ井につかう魚を漁協と調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・食券発注準備 ・道路使用許可
6月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・全体打ち合わせ ・テレビ、ネットでのPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・東武鉄道の駅でのPR
6月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・松川浦で第1回朝市開催 ・会計処理 ・報告書 	
6月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・反省点を集約 第2回に生かす 	
7月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・松川浦で第2回朝市開催 ・首都圏で朝市イベント開催 ・首都圏で前日に試食会（インフルエンサー対象） 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンサーの掲載状況を確認（事業報告用に画像保存）
7月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・会計処理 ・報告書 	
7月下旬		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業の実績報告書 ・会計処理 	

時期		

5. KPI（重要業績評価指標）の設定、成果について

事業を実施した上で、起こりうる変化を数値で測るため、KPI（重要業績評価指標）を設定します。
①事業期間中に得られる効果を測るKPIと、②事業期間終了後に得られる効果を測るKPI、両方を具体的な指標を上げて、それぞれ1つ以上記載してください。①は、事業報告までに測定できるものとし、測定時期も明記してください。その他、地域（福島全体等）で起こりうると期待される変化についても記載してください。

【KPI設定 事業実施により事業期間中に得られる効果①】

KPIを設定する指標	お中元時期のEC販売数(ギフトセット)受注数
------------	------------------------

時期	数値	変化率
2022年8月	100セット	100%アップ
2023年8月	200セット	

コメント

弊社のお中元詰め合わせの受注数を、この事業をきっかけに増やしたい。8月に測定。

【KPI設定 事業実施により事業期間中に得られる効果②】

KPIを設定する指標	お中元時期の首都圏取り扱い店舗数
------------	------------------

時期	数値	変化率
2022年	1店	3倍
2023年	3店	

コメント

もともと、1店しか扱いがないので、変化率をだすものではないかもしれないが、1店でも取り扱いを増やしたい。8月に測定。

【KPI 設定 事業実施により事業期間終了後に得られる効果（目標）①】

KPI を設定する指標	年度売上
-------------	------

時期	数値	変化率
2022年度	2億円	50%アップ
2025年度	3億円	

<p>コメント</p> <p>2025年度には万博もあり、福島の方評払拭の大きなチャンスを迎える。そこに向けて、今回の事業をきっかけに売り上げの増加を狙いたい。</p>
--

【KPI 設定 事業実施により事業期間終了後に得られる効果（目標）②】

KPI を設定する指標	
-------------	--

時期	数値	変化率

<p>コメント</p>

【その他、事業実施により、福島や地域などに起こると期待される変化・効果（自由記述）】

具体的な数値の設定はできないが、弊社以外の会社にも、常磐ものを使った加工品の注文が増えると期待される。それにより、漁獲高の増加につながる期待もある。

6. 事業実施における課題について

本事業を実施するうえでの課題と、解決策（本事業を活用した広報専門家やデザイン専門家等派遣を含む）を記載してください。

課題

エンタメ要素をどう演出すればよいか、ノウハウが少ない。また、シェフの伝手等もなかなかなく、首都圏でのイベント開催の経験もない。



解決策（本事業を活用した専門家派遣等を含む）

専門家を紹介してほしい。また、首都圏でイベントを開催できる会場をつないでほしい。また、装飾などデザインについても、専門家がいればありがたい。

7. 事業の区分

今回の申請内容に最も近いものに1つ○をつけてください。

	① 1 2 市町村を中心とした福島県の伝統・文化・産業の認知度向上に向けた情報発信
	② 1 2 市町村を中心とした福島県の復興状況や先進的な取組等の認知度向上に向けた情報発信
	③ 1 2 市町村を中心とした福島県産品等の購買促進に向けた情報発信 (イベント・ツアー等の開催を含む)
	④ 1 2 市町村を中心とした福島県内の施設等への誘客促進に向けた情報発信 (イベント・ツアー等の開催を含む)
○	⑤ 1 2 市町村を中心とした福島県内の水産業等の振興に向けた情報発信 ※⑤については、いわき市、相馬市、新地町も対象 (イベント・ツアー等の開催を含む)
	⑥ その他、福島県の伝統・魅力等の発信に資する取組

8. 事業の展望について

今後の計画（5年間）と展望、自走化に向けた資金計画について記載してください。自走化が困難な事業はその理由を記載してください（自由記述）。

まずは、首都圏を中心に今回のイベントでつながった商業施設や飲食店などにセールスを展開することで、販売増の効果を継続する。イベントについては、補助金がない中で、今回のような大きなイベントは難しいが、ほかの水産加工業者と共同で出資するなどして、小規模でもこれに近いイベントを続けていきたい。

9. 類似事業の実績

過去に類似事業の実績がある場合は、実施年度、事業名、発注者、事業概要等を記載してください（代表的な実績を2件。実績がない場合は記載なしで結構です）。

【実績①】

実施年度	2021年8月
事業名	夏休み 常磐ものクッキング教室
発注者	福島県水産課
【事業概要】 県内の夏休みの子どもを対象にした料理教室。福島中央テレビのゴジてれChu!の料理の先生を招いて、ポーポー焼などを使った料理に親子で挑戦してもらった。	

【実績②】

実施年度	
事業名	
発注者	
【事業概要】	

10. 事業期間について

予定する事業期間を記載してください。

開始予定日 令和 5 年 5 月 15 日

補助事業完了予定日 令和 5 年 8 月 31 日

事業は原則として、令和6年1月31日までに終了してください。ただし、申請の段階において完了予定日が令和6年1月31日以降に見込まれる場合は、理由を記載してください。

--

なお、事業期間設定にあたっては、以下項目に抵触しないか、確認をしてください。問題がなければ、チェック欄に○を付けてください。

確認欄	確認内容
<input type="radio"/>	開始予定日は、事業の経費が発生する最も早い日になっています。 (例：購入予定日、発注予定日、契約予定日、予約日等)
<input type="radio"/>	開始予定日は、令和5年5月15日以降になっています。 ※ 審査のため、公募締切から交付決定まで少なくとも3週間程度かかる予定です。申請件数、内容により、交付決定までにさらに時間を要する場合があります。 ※ 交付決定よりも前に、購入、発注、契約した経費は、補助金を受け取ることはできません（交付決定よりも前に見積もりを取得することは可能）

申請内容によっては、交付決定までに日を要する場合があります。

開始予定を1か月程度、後ろ倒しすることは可能ですか。

いずれかに、○をつけてください。

	可能です。
<input type="radio"/>	難しいです。少なくとも、 5 月 25 日までに事業を開始する必要があります。 (事業に向けた購入、発注、契約を行う必要があるため)

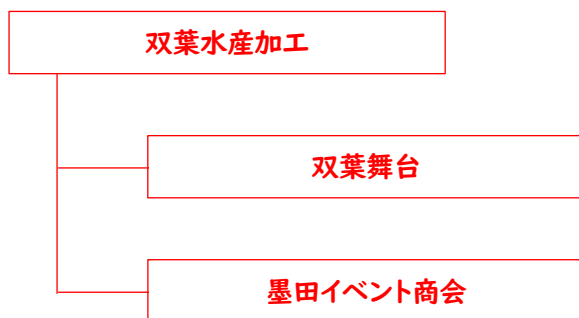
11. 事業進捗に当たって不確定事項、懸念点等及び対応策

事業を進めるにあたって、現状、想定される不確定事項、懸念点等があれば記載してください。また、可能な範囲で、対応策を記載してください。

新型コロナウイルス感染症が再びまん延した場合は、国のガイドラインに従って対応します。試食等ができなくなる可能性があります。

12. 事業実施体制（税込み100万円以上の請負・委託契約）

本事業に関わる体制図を記載ください。発注先が確定していない場合でも、現段階で予定している発注先を記載してください。



事業者名	申請者との 関係	住所	契約金額（円） 税込金額	業務の範囲
双葉舞台	委託先	福島県南相馬市原町区本町2丁目	1,000,000	松川浦漁港での朝市の設営、装飾、運営
墨田イベント商会	委託先	東京都墨田区押上1丁目	1,000,000	都内イベントでの設営、装飾、運営

13. 人員等実施体制

提案頂いた事業のうち、イベントなど、多くの人員が必要とされる事業について、何人くらいの人員が必要か、どのように人員を確保するか、具体的に記載してください。

※人員、体制は審査にも関わりますので、正確に記載してください。

県内でのイベントについては、1回20人ほどの人員が必要とみられますが、社内、漁連の協力で確保できる見通しです。都内でのイベントについては、40人ほどの人員が必要になるとみられますが、パンフレットを配布する観光協会の協力が得られる見通しです。

14. 補助事業に関わる経費

【確認事項】以下の内容を確認した上で、○を付けてください。

確認欄	確認内容
○	以下の経費には振込手数料が含まれません。
○	以下の経費には消費税が含まれません。

◆経費一覧

区分	内容	金額（円・税抜）
補助事業に要する経費	本事業を実施するのに必要な「補助対象外経費」も含めた全体経費（消費税・振込手数料は除く）。	5,000,000
補助対象経費	「補助事業に要する経費」のうち補助対象経費に該当する経費の合計額。	3,000,000
補助対象外経費	「補助事業に要する経費」のうち補助対象外経費に該当する経費の合計額。	2,000,000
補助金交付申請額	「補助金交付申請額」のうち補助金の交付を希望する額（補助率の範囲内に限る）。	3,000,000
自己調達資金等	「補助事業に要する経費」のうち「補助金交付申請額」以外に該当する経費の合計額。	0
収入金	本事業の実施に関して生じる収入金（※利益額ではなく収入額）	2,000,000

◆その他補助金

当該事業における他の補助金利用の有無、制度名、金額を記載してください。

補助金の制度名	金額

◆自己資金一覧

区分	金額（円・税抜）	補助金の制度名
都道府県の補助金	0	
市区町村の補助金	0	
組合等又は団体等の資金	0	
自己資金	2,000,000	
借入金	0	
合計	2,000,000	

◆収入一覧

収入内容	算出基礎	金額（円・税抜）
食券販売	松川浦会場、東京会場ともに各 1,000,000 円、	2,000,000
合計		2,000,000

※収入がない場合は「収入はありません」と記載すること。

◆最終交付見込み額

区分		金額（円・税抜）
①	補助事業に要する経費	5,000,000
②	補助金交付申請額	3,000,000
③	収入金	2,000,000
④	最終交付見込額	3,000,000

※ 最終交付見込み額の算出方法は、以下のように算出すること。

②+③≤①の場合：補助金交付申請額と同額を記載。

②+③>①の場合：①を上回った額を「補助金交付申請額」から減額した金額を記載。

15. 提出書類の確認

【提出資料確認】

提出時に確認をお願いします。

確認欄		書類
必須	<input type="radio"/>	申請書（本紙）
	<input type="radio"/>	事業計画書（別紙1）
	<input type="radio"/>	事業概要書（別紙2）
	<input type="radio"/>	支出計画書（別紙3）
	<input type="radio"/>	団体等概要および実施体制を示す資料
	<input type="radio"/>	収支決算書（総会資料等で可）
	<input type="radio"/>	団体等の定款、規約、会則等（総会資料等で可）
	<input type="radio"/>	12市町村の立地を証明する書類（登記簿等）
該当時		（該当する場合）非課税や免税事業者であることを証明する書類
	<input type="radio"/>	（該当する場合）賃上げ実施表明書類 ※

※賃上げを行う企業に対しては加点処理をします。詳細は公募要領を参照

16. 情報公開の承諾

本事業を活用した場合、以下の通り、情報公開が求められ、承諾が必要です。

○をつけて承諾してください。

本補助金の申請及び事業の進捗やイベント等の成果、商材・サービスの情報など、事務局の求めに応じて情報を提供するとともに、事務局からの取材依頼等について可能な限り協力する。

<input type="radio"/>	承諾します。
-----------------------	--------